

### 第3回公立北部医療センター整備協議会幹事会 議事要旨

- I 日時 令和3年3月19日(金) 18時～20時
- II 場所 Web会議(県庁会場:6階第2特別会議室)
- III 参加者 沖縄県保健医療部 大城部長、真栄城医療企画統括監、  
沖縄県病院事業局 大城病院事業統括監、  
名護市 金城副市長、国頭村 宮城副村長、  
大宜味村 佐久川住民福祉課長(幹事代理)、東村 仲嶺福祉保健課長(幹事代理)、  
今帰仁村 比嘉副村長、本部町 平安山健康づくり推進課長(幹事代理)、  
恩納村 新里健康保険課長(幹事代理)、宜野座村 山城副村長、  
金武町 仲里企画課長補佐(幹事代理)、伊江村 名城副村長、  
伊平屋村 金城副村長、伊是名村 諸見住民福祉課長(幹事代理)、  
北部地区医師会 稲嶺法人事務局長(幹事代理)、  
沖縄県立北部病院 久貝院長、  
北部地区医師会病院 田里医療連携統括部長(幹事代理)、  
琉球大学病院 平田副病院長

事務局 医療政策課 宮城課長、川満班長、城間、具志、野原  
株式会社システム環境研究所 佐藤洋周、小西正明、佐藤幸一

#### IV 議事要旨

##### 1 開会(幹事長 大城保健医療部長)

(冒頭略)

##### 2 議題1(1) パブリックコメントの実施結果について

###### ●事務局の説明

(1) 事務局から以下の内容について資料で説明

ア パブリックコメントの実施結果について

イ パブリックコメント意見に対する整備協議会の考え方(案)について

<質疑等>

###### 【パブリックコメント意見に対する協議会の考え方について】

(1) 新病院においては、「基幹病院」「公立病院」「医療従事者の教育を行う」という3本柱が重要であり公的病院という要素を強く出した方がよい、との意見に対し、事務局から、公立医療機関としての責任を果たすという趣旨の文言を入れる等の対応を検討することを説明し理解を得た。

- (2) 医療圏の見直しを求めるパブリックコメントの意見に対する整備協議会の考え方を整理するにあたり、二次医療圏は知事が様々な要素を考慮し定めるものであることから、整備協議会が市町村と協議して医療圏の検討ができるとの印象を与えないよう留意してはどうかとの意見があった。
- (3) 「県立北部病院の廃止に伴う過剰看護師の実質的な肩たたきの強制にならないよう明示が必要」とのパブリックコメントの意見に対する整備協議会の考え方としては、北部医療センターでの勤務を希望しない看護師等は、他の県立病院に配置する方針ということを県病院事業局から説明を受けている旨の表現で整理することがよいのではないかと意見があった。
- (4) 「従来の地域枠で特に離島・北部枠を増やしてはどうか」とのパブリックコメントの意見に対して、県が、離島北部枠を今後も継続する方針であれば、その旨を明示してもよいのではないかと意見があった。

#### <採決>

- パブリックコメントの意見に対する整備協議会の考え方について、実施主体が整備協議会なのか、あるいは県なのかを分かりやすい表現に整理することとし、内容については、概ね事務局が示した「整備協議会の考え方（案）」のとおり協議会に諮ることで幹事の全会一致による了承を得た。なお、文言の修正については、幹事長に一任いただいた。

### 3 議題 1 (2) 建設予定地の選定について

#### ●事務局の説明

- (1) 事務局（医療政策課及び株式会社システム環境研究所）から、以下の内容について資料で説明。
  - ア 建設候補地選定について（株式会社システム研究所）  
候補地選定における前提条件の考え方、評価方法及び採点結果、各候補地に関する考察等
  - イ 建設予定地の選定（案）について  
パブリックコメント意見の状況、3候補地の評価（採点結果）を踏まえた建設予定地（事務局案）について

#### <質疑等>

- (1) 幹事より、以下の意見があった。
  - ア 事務局案の説明により県立農業大学校移転後の敷地とすることについて納得した。
  - イ 県立農業大学校の跡地を予定地とする場合、農業大学校の移転が遅れると、新病院の建設、開院が遅れることになるため、令和8年の開院に向けて、農業大学校を予定

どおり移転していただけるよう県において全力で取り組んでいただきたい。

ウ 名護市街地からのアクセスが良好であることが主として語られている。検討結果から、予定地は農業大学の跡地で問題ないと思うが、他の市町村からのアクセスについての観点も必要ではないか。

- (2) 様々な公共施設を作る段階で、地域の合意形成が図られず反対運動が起きるというようなこともあるが、いつ頃から地域の合意形成を図る予定なのか、との質疑に対し、次年度、地域住民との意見交換会を開催していくことを検討している旨を回答した。

<採決>

- 建設予定地については、「農業大学校移転後の敷地」を幹事会案として協議会へ付議することについて、幹事の全会一致で了承。また、各市町村からのアクセスについても配慮した説明を行うことで幹事長に一任いただいた。

#### 4 議題 1 (3) 基本構想 (案) について

##### ●事務局説明

- (1) 事務局から以下の内容について資料で説明。

- ア 基本構想の策定について（基本構想（素案）と基本構想（案）の修正箇所比較）  
イ 基本構想（案）冒頭「はじめに」の文案について

<質疑等>

- (1) 「公立北部医療センター」という名称を「公立沖縄北部医療センター」に変更してはどうか。「北部医療センター」だけでは、全国的にみるとどの病院かわからないという意見がある。リクルート活動も web で行うようになっており「沖縄」という文言がないと、何県のどの病院かということが目にとまりにくいのではないか。

<採決>

- 「公立北部医療センター」という名称は、令和 2 年 7 月に合意した「北部基幹病院の基本的枠組みに関する合意書」の中で定めているため、変更については協議会での判断になること。また、幹事会として協議会に提案し審議いただくこと、について幹事に理解いただいた上で、当該提案について検討した。

他幹事からは名称変更の提案への賛同意見があり、反対意見はなかった。

幹事会審議の結果、「公立沖縄北部医療センター」への名称変更について幹事会として協議会へ提案することについて全会一致で了承された。

#### 5 議題 2 令和 3 年度スケジュール

##### ●事務局説明

- (1) 事務局から、資料を用いて令和3年度のスケジュール（案）について説明。

<質疑等>

- (1) 次年度以降の医療機能部会の市町村参加メンバーについて、コロナの予防接種等により多忙となることが想定されることから、辞退の可否について質問があり、事務局から、次年度の市町村メンバーについては改めて検討する旨を回答した。
- (2) 令和4年度に設立とされている一部事務組合。また、北部医療財団の在り方や、財政負担に関する調整について、次年度、具体的にどのように進めていくのかとの質問があり、事務局から、令和3年5月に予定している第1回幹事会で今後の進め方についてご説明をさせていただく旨を回答した。

<採決>

- 事務局案で協議会に諮ることについて全会一致で了承された。

## 6 報告事項 収支シミュレーションの作成方法について

### ●事務局の説明

- (1) 事務局から、資料を用いて収支シミュレーションの作成方法について説明。

<質疑等>

- (1) シミュレーションの条件設定にあたっては、過去のトレンドや地域の特性を踏まえて、抑制的な額、内容で設定する。費用についてはある程度網羅して掛かりそうなものはすべて盛り込む、という基本姿勢である程度の幅を持たせて行う方がよいのではないか、との意見があった。

<まとめ>

- 協議会に報告する資料として幹事の了解を得た。

## 7 意見交換

- (1) 今回のパブリックコメントにおいて、他団体と連携して行う人材育成・確保等の取組に関する意見があったことについて、今後これら団体とはどのように関っていくのか、との質疑があり、事務局からは、まずは意見交換をしていくことが必要と考えていることを説明した。

以上